



2014年10月20日

Press Release

楽天証券株式会社

楽天 FX スプレッド縮小のお知らせ

「米ドル/円」スプレッドを0.3 銭に標準化

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都品川区、以下「楽天証券」）は、2014年11月3日（月）から、FX取引における米ドル/円のスプレッドを通常の0.5 銭から大手ネット証券*の中で最狭水準となる0.3 銭に縮小します。

楽天証券では、2014年9月1日から2014年11月1日の期間、米ドル/円のスプレッドを0.5 銭から0.3 銭に縮小するキャンペーンを実施しており、お客様から大きな反響をいただいております。引き続きお客様のニーズに応えるべく、キャンペーン終了後も、米ドル/円のスプレッドを0.3 銭で提供することを決定いたしました。

また、2014年11月3日から11月29日の期間、英ポンド/円のスプレッドを2.9 銭から1.9 銭に縮小するキャンペーンも実施します。スプレッドの縮小により、お客様は一層コストを抑えたFX取引を行っていただけます。

楽天証券は引き続き、お客様の視点に立ったサービスや商品を提供することで、さらなる顧客基盤の拡大を図ってまいります。

以上

※SBI証券、カブドットコム証券、松井証券、マネックス証券、楽天証券の5社

■2014年11月3日以降のスプレッド体系

	通常スプレッド	2014年11月3日以降の通常スプレッド
米ドル/円	0.5 銭	0.3 銭

※上記は通常時のスプレッドです。相場環境の急変時などはスプレッドが広がる可能性があります。詳細は後述の【スプレッドの例外について】をご参照ください。

■□ 英ポンド/円スプレッド縮小キャンペーンの概要 □■

■キャンペーン期間

・2014年11月3日（月）AM7:00～2014年11月29日（土）AM6:55

■キャンペーン内容

・期間中、英ポンド/円のスプレッドを通常の2.9銭から1.9銭に縮小いたします（例外あり）。

【スプレッドの例外について】

通常時は上記スプレッドでお取引いただけますが、国内外の金融市場休場日や平日早朝時など市場の流動性が低下している時間帯、主要経済指標の発表前後、ならびに震災などの天変地異や政変、または金融・経済関連の重大な出来事など、市場に大きな影響を与える突発的事象の発生時にはスプレッドが広がる場合があります。

また、広告表示の値は、実際の取引時のスプレッドを保証するものではなく、お客様の約定結果による実質的なスプレッドが広告表示の値と合致しない場合があります

【手数料等およびリスクの説明について】

楽天証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「[投資にかかる手数料等およびリスク](#)」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（[楽天証券ホームページ](#)）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会